

岐阜北週報



12月

家族月間

<input type="checkbox"/> 題 字	国井省二	<input type="checkbox"/> 会 長	国井 省二	
<input type="checkbox"/> 例 会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	服部洋一朗	2009-2010
<input type="checkbox"/> 会 場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹 事	波多野光裕	No.1331
		会報委員長	片桐順一郎	09.12.02 発行

前回の記録

第 1330 回例会 11/25 (水)
卓話「新たな岐阜市への挑戦・人間主義
都市を目指して」岐阜市長 細江茂
光氏 担当：岡川・山口

本日の予定

第 1331 回例会 12/2 (水)
クラブフォーラム (7)「クラブ奉
仕 (RC 家族) について」担当：クラ
ブ奉仕委員会 服部・岡田 (忍)

次回の予定

第 1332 回例会 12/9 (水)
卓話「私の中国留学時代」
卓話者 松野秀計
担当：小椋・松野

会長挨拶 【国井 省二 会長】

皆様、こんにちは。

本日は、岡川会員と山口会員のご紹介で岐阜市長細江茂光様に来ていただきました。

市長様におかれましては、大変お忙しい中、当クラブにおいでいただき大変感謝しております。後半の部で卓話をいただくことになっておりますが、どうぞ宜しくお願い致します。

最近、私自身岐阜市の中で気になることがあります。大学病院の跡地がきれいになり、広大な土地が広がっています。岐阜市としてどのように開発されるのか、後半の部において少しお話いただければ、幸いかと思います。市長様におかれましては、岐阜市の展望について市長様自身の構想をお話いただければ、幸いかと思います。

さて、毎回のように勉強してきたことを少し話させていただきます。今回は少し品のない話をさせて下さい。

男性用ズボンのファスナーで閉じる、前開きの部分を俗に「社会の窓」と呼ぶのはなぜかという事をお話しします。

戦後、NHKラジオの「社会の窓」というドキュメント番組が人気でした。普段は見る事ができない社会の裏側が見える番組であり、それがズボンの前開きと通じるところから、誰とはなしに「社会の窓」と呼ぶようになったそうです。すなわち「社会の窓」というのは当時の流行語で、それが今日まで生きているというわけです。

以上、このような事を話させていただき、会

続き

長挨拶とさせていただきます。

出席報告

会員数：36 名
出席者：28 名
出席率：28/36 77.77%
欠席者：8 名 (出席免除 4 名 87.50%)
来訪者：岐阜市長 細江茂光様
松井義孝様

幹事報告

本日、各委員長さんのボックスに今期補正予算の用紙を入れさせて頂きました。補正の必要のある委員会は12月19日までに提出して下さい。

ニコニコ BOX (敬称略)

国井省二・山口八郎：

岐阜市長をお迎えして！

郷 昇：

岐阜北RC囲碁大会無事済みしました。

小森保敏：

今日も元気で！

陰田正男：

岐阜北ロータリーカップ2009・バレーボール大会の開会式場から優勝まで三会場の写真を会報号外として作成、皆様のボックスに入れました。

卓話

担当：岡川・山口

表題「新たな岐阜市への挑戦・・・人間主義都市を目指して」

卓話者：岐阜市長 細江茂光氏

- 岐大医学部跡地を40億円ぐらいで岐大から新年度に買う予定である。その為の貯金が46億円ほどある・・・岐大医学部の前に明治の頃から病院があったため、医薬品・実験液などによる土壌汚染の可能性があり、土壌検査をしたことにより引取りが1年ほど延びた。
- 県総合庁舎敷地については、昨年県から市に対して取得の打診意向があり、現在県と協議を進めている。
- これからのリーダーには次の3つが必要である。
 - ①いろいろな意見があっても何とかまとめて、リーダーシップを奮えること。
 - ②経営能力が必要である。
 - ③危機管理能力が必要「事前の一策は事後の百策」につきる。
- 政権が変わり先が読めない状態である・・・新しい政策により改革が本当にできるのか・・・国との関係・県との関係がどうなるのか・・・先が見えない中での予算編成である。
- 来年は、九（苦）超えの年である・・・49歳で亡くなった織田信長・西郷隆盛・吉田松陰も同年齢、29歳で亡くなった坂本竜馬も同じ九超えが出来なかった。
- このような厳しい時期だからこそ引き続き私におまかせ頂きたい・・・
- 8年前に駅前タワー建設を決断・・・その後薬大の学制6年化に伴い、知人のアドバイスで薬科大の重要性と将来性を認識・・・岐大医学部に併設して薬科大研究棟建設を決断・・・
- 今回完成した研究施設は、大学の研究室と4・5・6年生が利用、一部に岐大医学部の研究室が入居、両大学の最先端の共同研究・開発が可能となる・・・これらの研究施設が核となり、近い将来近隣に新しい施設をつくり、産学協同の医・薬に関する新しい研究・開発産業を根付かせることになる。
- 平成18年度に岐大跡地利用について市民の意見を公募した結果、次の4つの機能の施設づくりが求められている。
 - ①42万都市にしては図書館がみずばらしい・・・メディアセンター機能
 - ②これからは、ボランティア・NPOが活躍できるセンター・・・ボランティアセンター機能
 - ③市民会館・・・新しくギャラリー機能をおおくしたものをつくる。
 - ④市役所・・・ワンストップサービスの市役所機能をまとめる。

卓話（続き）

- JR岐阜北口広場の信長像は、一般からのご寄付で造営させて頂いた。これに対して市民からのいろいろな問い合わせが来ている。
 - ①何で鉄砲を持っているのか・・・
 - ②何で銅像が金色なのか・・・
 - ③何で駅に来る人にお尻を向けているのか？
- 政治家の心構えとして・・・改革を押し進めると・・・必ず反対者が出てくる・・・それでも決断する勇気が必要がある・・・信長も戦国の混乱した世の中を天下統一するために様々な改革を実行した・・・反対者無くして仲良しクラブで皆が良いと言ったら・・・かえってその方が心配である。

（卓話要約：文責塚原）

岐阜市長 細江茂光氏



次回例会のご案内

12/9（水）第1332回

卓話「私の中国留学時代・・・」

卓話者 松野秀計

担当：小椋・松野

会報・広報委員会 塚原 進